

空間づくり情報サイト
Sangetsu
Space Creation Park
サンゲツスペースクリエーションパーク

日装連新聞

6月号 2023/令和5年 No.553
発行所 **日本室内装飾事業協同組合連合会**
Japan Interior Decoration Association (JIDA)
〒105-0013
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

第57回 通常総会を開催

8議案すべてを可決承認

日装連は、6月2日(金)、東京・白金台の八芳園において第57回通常総会を開催した。岡山豊光副理事長による開会の辞でスタートした総会は、小坂田達朗理事長の挨拶に続き、鈴木英治副理事長を議長に選出し議案の審議に入った。

議案は次の通り。

第1号議案「2022年度事業報告の承認」について

第2号議案「2022年度財産目録、貸借対照表、損益計算書の承認」について

第3号議案「2022年度剰余金処分(案)」について

第4号議案「監事監査報告」について

第5号議案「2022年度事業計画(案)」について

第6号議案「2022年度収支予算(案)」について

第7号議案「2022年度経費賦課金徴収方法」について

第8号議案「内装士関係規定の改定」について

以上8議案すべてにおいて満場一致で可決承認された。

第5号議案で承認された2023年度事業計画については、2面にて委員会別に掲載している。また第8号議案で審議した内装士関係規定の改定については、関係規定に続いて、一般社団法人建設技能人材機構(JAC)の山本博之専務理事を講師に迎えて、「特定技能外国人制度について」と題した基調講演を行った(基調講演の内容は3面にて掲載)。

通常総会、基調講演の終了後は関係団体、メーカーなどの関係者を招き懇親会を行った。



小坂田理事長



全国組合理事長が集結

小坂田理事長の御礼の挨拶の後、来賓として一般財団法人建設業振興基金の谷協暁理事長からお言葉をいただいた。続いて公益財団法人日本防災協会の村上研一理事長に乾杯のご発声をいただいた。中締めは賛助会員を代表して(株)スミノエの村瀬典久社長が行った。

小坂田理事長あいさつ

日頃より日装連事業にご理解とご協力をいただいておりますこと厚く御礼申し上げます。本日、多くの組合理事長にお集まりいただき総会を開催できましたこと大変うれしく思っております。改めまして皆様のお力添えに深く感謝申し上げます。さて、私も今年度で日装連理事長6年目となりました。振り返りますとコロナ感染症の大流行が長く続き、本日も集まりの多くの組合理事長同様、事業活動に大きな制限がかかり思うような運営ができませんでした。しかしようやくコロナも季節性インフルエンザと同じ「5類」に移行され、社会全体がコロナ前へ戻ろうとする動きが顕著になっており、関係各所・団体等においても総会や懇親会がリアルで開催されております。同様に日装連も本日の総会をはじめ、理事会、各委員会を通常通りに開催することができるようになりました。今年度は何とか「失われた3年間」を取り戻すべく事業を進めて参ります。

具体的には、新しい実施要領による日装連内装士資格の再スタート、日ID資格の厚労省認定作業の継続、国交省主導で行われている特定技能外国人制度の正しい理解の促進とベトナムでの技能研修コースの実施などの準備を進めております。また今年度は3年に1度の防災業務並びに防火壁装講習会のための講師養成講習会の開催年度ですので、こちらの実施計画も進めて参ります。

この他にも建設キャリアアップシステムのさらなる普及、インボイス制度への対応、アスベスト対策等々課題は山積しております。

最後となりますが、今年度も引き続きのご理解とご協力を賜り、各組合とともに日装連事業を推し進めて参りたいと思っております。

主なニュース

- 2面 叙勲・褒章
- 3面 総会基調講演要旨「特定技能外国人制度について」
- 4面 日装連コラム30
- 5面 談話室 福島組合副理事長
- 8面 最前線探訪81 奈良県室内装飾事業協同組合



(株)スミノエ 村瀬典久社長
公益財団法人日本防災協会 村上研一理事長
一般財団法人建設業振興基金 谷協暁理事長



基調講演



filo

ドレープ：(左から) FF5202 FF5203 FF5206 FF5201 FF5213 FF5211 FF5212
レース：(左から) FF5208 FF5215 FF5218
クッション：(手前左から) FF5204 FF5203 FF5202 (ソファ上) FF5212 FF5214 FF5209



Morris Design Studio

ドレープ：(左から) MM5901 MM5905 MM5906 MM5904 MM5903 レース：MM5971
クッション：(手前から) LL1311 (BG) 45×45 MM5901 LL1311 (R) 45×45 MM5904 (ソファ上) LL1311 (O) 45×45

株式会社川島織物セルコン

https://www.kawashimaselkon.co.jp

弊社ホームページの「お問い合わせ」よりメールにてご連絡ください。

インテリア業界初の「エコ・ファースト企業」に認定されました。



ショールーム showroom

- 東京ショールーム 〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント6F TEL:03-5144-3980
- 大阪ショールーム 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA12F TEL:06-6733-1310
- 札幌ショールーム TEL.011-330-1777
- さいたまショールーム TEL.048-658-2312
- 名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
- 京都ショールーム TEL.075-330-0087
- 福岡ショールーム TEL.092-452-8118

2023年度事業計画

方針(概略)

日装連インテリアデコレーター(日ID)資格の厚労省認定作業は継続しつつ、新たな試験内容・方法を取り入れた日装連認定の内装士(インテリアデコレーター)資格の新規試験をスタートさせるべくトライアルを行う。

また人手不足問題への対応として青年部・次世代委員会を中心に内装業界をPR、加えて国交省主導で進めら

総務委員会

- ①2023年度の決算報告を行う。
- ②2024年度の予算案の承認を行う。
- ③組合員実態調査、分析からの有益な施策の検討を行う。
- ④技能検定の実態調査を技能検定に携わった関係者を対象に実施する。
- ⑤日リ協の会員増強を含め、団体発展を支援していく。

防災・施工管理委員会

- ①消防法、建築基準法の内装施工に関する情報を、総務省消防庁、公益財団法人日本防災協会、国土交通省、一般社団法人日本壁装協会より収集し、各組合および日装連新聞に提供する。
- ②3年に1度の防災業務講習会及び防火壁講習会のための講師養成講座講習会を壁装施工団体協議会を中心に開催し、講習会講師の委嘱を行う。
- ③防災ラベル、防火壁装ラベルの普及促進を行い、支給業務の一

日装連ID・教育資格委員会

- ①日装連認定の「日ID資格」(内装士)については、試験実施要領、実技試験の内容、関係規定集等の見直し作業を引き続き行う。
- ②現在の「日装連インテリアデコレーター」資格を、厚労大臣認定資格へ格上げする社内検定認定活動は継続して行う。
- ③技能検定「化粧フ

情報・流通委員会

- ①官公庁、関連団体、全国組合からの情報提供を受けて、日装連新聞を毎月15日に発行し、組合員だけでなく関係官庁、関係団体、イルム工事作業「試験」について、試験実施がスムーズに開催されるよう中央職業能力開発協会並びに各都道府県能力開発協会との連携を密にし、メーカー5社及び各組合の協力を得て検定に臨む。
- ④日装連、日技連全連連の3団体で進めている、「壁装工事作業」を技能五輪の職種追加に向けた活動を継続して行う。

青年部・次世代委員会

- ①JAPANTEEX各組合の連絡調整がスムーズになるような協議体の構築を図る。
- ②各組合、各フロック会の青年部会との連携を強化し、日装連と

令和5年春の叙勲・褒章

- 本 田 勝 秋 氏 (福島) 瑞宝章双光章
- 小 林 克 己 氏 (青森) 黄綬褒章
- 前 田 光 弘 氏 (東京) 黄綬褒章

令和5年春の叙勲・褒章にて、福島組合の本田勝秋氏(尙本田インテリア・78歳)が、

瑞宝双光章を受章した。叙勲は国家や公共に対し功労のあった人に勲章を授ける制度。

本田氏は長年にわたり業界発展に寄与された。

また青森組合の小林

克己氏(椅子工房コバヤシ 小林室内・74歳)と東京組合の前田光弘氏(中村表装・70歳)が商業、工業などの業務に励み模範となった人に贈られる黄綬褒章を受章した。



本田勝秋氏



小林克己氏



前田光弘氏

令和5年度消防機器関係者表彰

日装連から3名受賞

一般社団法人全国消防機器協会(金森賢治(水)に明治記念館にて会長)は、このほど令和5年度消防機器関係者表彰式(機器協会)

長表彰)を、5月31日(水)に明治記念館にて開催した。

全国消防機器協会、消防機器その他消



左から中村氏、日本防災協会・村上理事長、野口氏

防に関する物品の製造、施工、販売等を行う業者の全国規模の団体で、公益財団法人日本防災協会を含む15団体で構成されている。

消防機器関係者表彰は、消防に関する物品の開発・普及等を通じ、消防行政の推進に寄与し、その功績が顕著であった者を表彰するものである。

今年日装連関連から、野口義明氏(山形組合理事長)、中村武久氏(三重組合理事長)、竹内剛氏(広島組合理事長)表彰式は欠席の3名が受賞した。

日装連行事

6月	2日 常任理事会、第225回理事会、第57回通常総会、講演会、懇親会
7月	16日 登録基幹技能者試験・講習委員会
8月	26~28日 【東京】登録内装仕上工事基幹技能者講習
8~10日 【都城】登録内装仕上工事基幹技能者講習	
9月	14~16日 【大阪】登録内装仕上工事基幹技能者講習
20日 登録基幹技能者	
11月	30~9月1日 【名古屋】登録内装仕上工事基幹技能者講習
14日 常任理事会、第226回理事会、日装連理事・全国組合理事長会、講演会、懇親会	
15日 青年部 全国代表者会議	
15~17日 JAPANTEEX2023	

日装連のキャラクターマーク

インテリア・TORI・KAERU

日本室内装飾事業協同組合連合会

基調講演 (要旨)

特定技能外国人制度について



一般社団法人建設技能人材機構 (JAC) 専務理事

山本博之氏

日装連のベトナムでの海外研修について

日装連様では、今年3月にベトナム・ハノイにて「内装仕上げ研修コース」を実施していただきました。私も現地に行き、効果測定等を拝見しましたが、日本で活躍したベトナムの方が講師となり、また日本のベトナムの

建設分野の外国人材受け入れの背景とは

まず建設分野の外国人材受け入れの背景ですが、建設業界の就業者数は1997年の685万人をピークに、2020年11月時点では505万人に減少しています。特に高齢化が進んでおり60歳以上が全体の約4分の1とな

外国人材受け入れの仕組みについて

外国人材を受け入れる仕組みには、主に「技能実習」「外国人建設就労者」「特定技能」という3つがあります。「技能実習」は我が国の技能、技術又は知識を開発途上国等へ移

る84万人、逆に29歳以下の割合は約1割といういびつな年齢構成となっています。10年後は大半が引退してしま

特定技能制度での適正な就労環境確保について

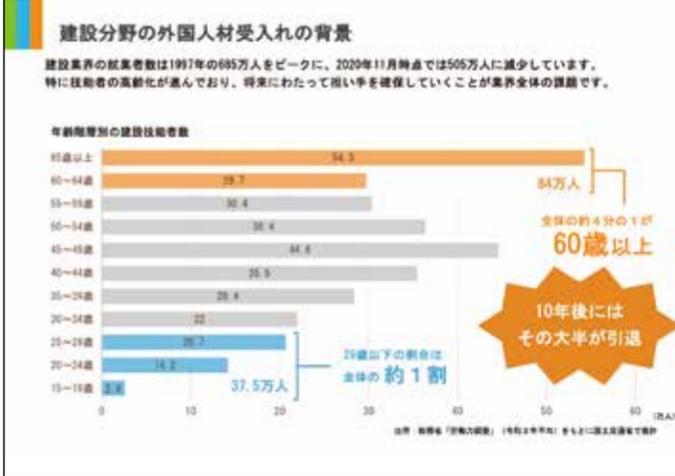
技能実習制度では、他分野と比べて建設分野での失踪率が高くなっています。労働基準

の大きなポイントになっています。「外国人建設就労者」は東日本大震災の復興事業の加速を図りつ

外国人材の受入状況

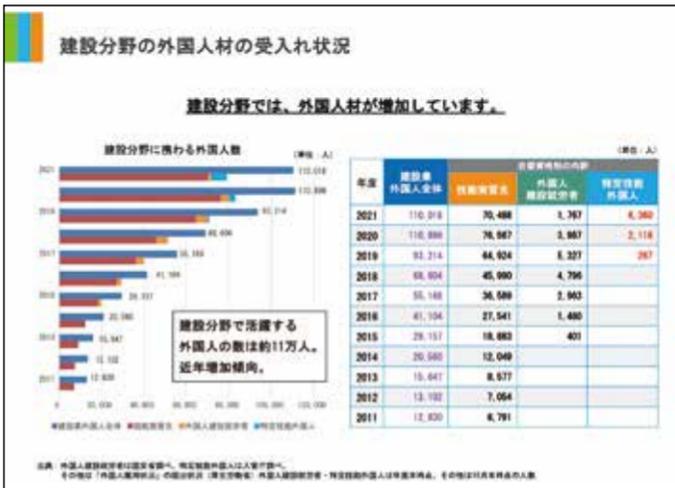
建設分野の外国人材の受入状況ですが、JACに加入していたら、同等技能実習、特定技能などを含めて全体では約11万人と10年で8倍以上に

報酬・月給制・技能習熟に合った昇給などをチェックしています。その後、その計画ど



建設分野における外国人材の種類

- 技能実習**: 我が国の技能、技術又は知識を開発途上国等へ移転を図り、開発途上国等の経済発展を担う「人づくり」に協力することを目的として受け入れている。
- 外国人建設就労者**: 東日本大震災の復興事業の要する加速を図りつつ、オリパラ関連施設整備等による一時的な建設需要の増大に対応するため、緊急かつ限定的措置（在留期限は2022年度末まで）として受け入れている。
- 特定技能**: 相当程度の知識又は経験を有する外国人労働者を、我が国の人手不足が深刻な特定産業分野（建設、介護、製造、農業等の12分野）に受け入れている。



特定技能外国人になるルート
特定技能外国人になるためのルートですが、ルート1は技能実習等未経験者で技能評価試験、日本語試験の合格者となります。ルート2は技能実習を良好に修了した人などです。

また国交省においては、受入計画の認定スキームを設けており、例えば同等技能・同等

海外試験は本年7月の実施に向けて現在作業を進めています。最新の状況は、JACのホームページをご覧ください。

JACの今年度の主な取り組み
特定技能制度の普及に伴い、今後は受入負担金を有効活用した実用化を進めていきます。

今年度より外国での試験とこれに併せた講習・研修が本格的にスタートします。特定技能2号評価試験も着実に実施してまいります。

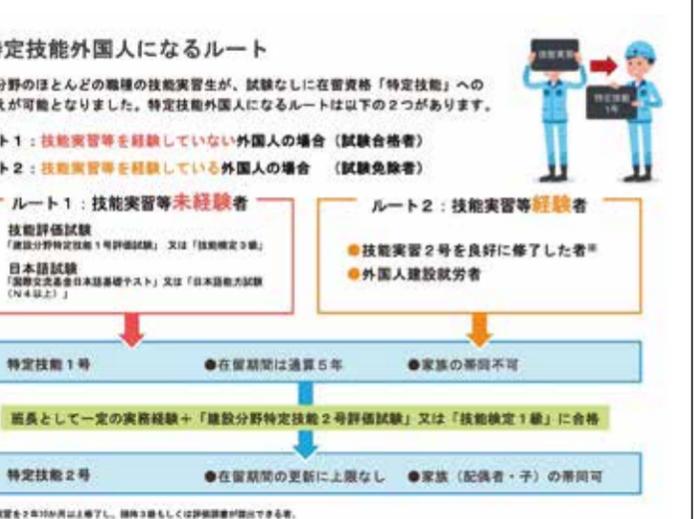
また国交省においては、受入計画の認定スキームを設けており、例えば同等技能・同等

試験を広げていく必要があり。ただし、ルート1・2のどちらを選択するかは受入企業

そうした中、今年5月30日付でJACより『今後の建設分野の特定技能評価試験の実施予定等について』というプレスリリースを出

今年9月中には試験日程とともにテキスト等の公開を行い、11月から試験開始することを

この他、受入側の日本人従業員の方を対象とした外国の文化や食



国語の翻訳版を順次制作し受験者の皆様の学習の一助としていただくことも、安全面での理解の深化につなげていただきたいと思います。現在は英語とインドネシア語を公開しておりますが、今後はベトナム語等8言語の翻訳版も作成し公開する予定です。

「窓装飾プランナー資格試験」受験申込受付中

学生向け資格制度もスタート

NIF

一般社団法人日本インテリア協会は、9月6日(水)、全国11会場(札幌・仙台・さいたま・東京・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・沖縄)にて実施する「第10回 窓装飾

プランナー資格試験」の受験申込を7月24日まで受付中である。「窓装飾プランナー資格制度」は、窓装飾販売のプロを認定する制度として2014年に創設されたもの。過去9回の試験で2800名以上の「窓装飾プランナー」を輩出している。窓装飾品販売を行うインテリア・内装業界従事者にとって、必要性の高い資格となっている。

受験料は1方4300円(税込)。受験申込は「窓装飾プランナー」公式ホームページからできる。

また今年度からスタートする学生向け資格制度「窓装飾プランナーアソシエイト」も同時に受験申込受付中である。受験料は5500円。



登録内装仕上工事基幹技能者講習

久留米会場で今年度初開催



久留米会場

日装連、全室協、ジエインフの内装3団体で運営する登録内装工事基幹技能者推進協議会は、2023年度初となる「登録内装仕上

工事基幹技能者講習」の久留米会場を、5月24日〜26日の3日間、久留米ビジネスプラザにて開催した。受講者は16名、うち日装連関係は1名だった。

「登録基幹技能者」は熟達した作業能力、現場を効率的にまとめるマネジメント能力、および豊富な知識を備えた専門工事関連団体

が主催する国交大臣登録講習を修了した技能者のこと。「登録内装仕上工事基幹技能者」に認定されると建設キャリアアッププログラムに登録できる。また同技能者が在籍する会社は、経営事項審査で3点(一人当たり)の評価ポイントが加算されるメリットがある。

同講座の受験要件は、①10年以上の実務経験、②3年以上の職長経験、③内装仕上工事に関する1級技能士(内装仕上げ施工、および表装・壁装作業)、または1級建築施工管理技士、または2級建築施工管理技士(仕上げ)の資格を有している者。受講料は3万円(税込・テキスト代込)。

日装連コラム 30 見積り金額ではない選ばれ方

住宅リフォームを行った消費者アンケートの結果として、業者選びのポイントがもっとも高いのが「営業・相談の担当者への対応や人柄」です。次に「工事の品質・技術力」で、「価格の安さ」は少数という結果は近年の傾向です。もちろん相場的価格を逸脱するような見積りでは選ばれる余地はありませんが、適正価格で確かな施工力を備えておくことが基本となり、そのうえで事前相談時のお客様への対応・接

遇が選ばれる決め手になっています。必然的に工事費や粗利も上がるようになります。内装仕上げ工事を基盤としてリフォーム工事をやっているK社には、営業・相談を担当するスタッフ間に「お客様への寄り添い」が「A社スタッフ」(A社スタッフ)として、売上や獲得利益を追求するのではなく、顧客満足度を追求してあります。また、ルールも対象顧客のタイプ別に設定したり、相手の反応次第で方針変更するフレキシブルさも備

えているようです。ルールの内容は至ってシンプルで緩さもあがり、「ルールに縛られては目的を見失います(スタッフ)と言われるとおり、当たり前前のことを当たり前に」定めています。一例としては、アポ取りは相手のベストな都合に合わせる、訪問前の食事等での口臭に気を付ける、勝手口がある家は最初から玄関に行かない、居間に入れてもらえる身なり・服装、室内に上がる時は自前スリッパを使う、靴は揃えて向きを整える、カバンは床に直接置かずシートを敷く、相手の話は相づちを打ちながら最後まで

で聴き取る、ご家族の趣味趣向について知識を持つ、数値・データを気にするお客様には統計や分析解説を付ける、作業予定者の職人さんのプロフィールと顔写真を事前に渡す、メリットだけでなくデメリットも探して説明する、少額工事費ならば見積書は翌日お届け(またはメール)する(またはメール)する。そこは現場ではなく暮らしの場としての気配り等々、お客様にとっては何れもありがたく感じるもので、しかし、何か欠けると不安感・不満感が生じてしまうものではないでしょうか。多くのお客様は、最

訂正 日装連新聞5月号1面の記事内容について

日装連新聞5月号1面の「特集 石綿(アスベスト)関連規制」につきまして、一部内容に誤りがありましたので修正いたします。本文中に「以上の規制を整理すると、100万円以上のリフォーム工事の場合、アスベストの有無を確認する事前調査を行い、その結果に関わらず都道府県に報告する。」とありますが、100万円未満のリフォーム工事でも、事前調査は工事金額や築年数にかかわらず(石綿全面禁止の2006年9月以降着工の建築物も含めて)全件で行う必要



窓辺に木の心地よさ。
暮らしに優しい新しさ。



Nichibeï
www.nichi-bei.co.jp

2023年 6月発売

Wood Blind フレール

- Home
- Office, Public
- Ecology
- Safety

point 1
安全・軽快操作のスマートコード式が新登場



point 2
コンパクト設計の住宅向け電動タイプマルチIR仕様登場



point 3
FSC® 認証材や豊かな表情の新スラットが充実



業界情報
アラカルト



壁紙見本帳「ファイイン」発行 マリメッコ、モリスなどを収録

サンゲツ

サンゲツは、インパクトのある個性的なデザインを多数収録した壁紙見本帳「2023-2026 ファイン」を発売する。

同見本帳の特徴は、個性的なデザインシリーズとして「マリメッコ」や、「MORRIS CHRONICLE」は、ウィリアム・モリスのデザイン



マリメッコ



MORRIS CRONICLE

アーカイブをもとにサンダーソンデザイングループ社と共同開発したライセンスブランドである。自然を賛美するモリスのデザインを、日本のインテリア空間に取り入れやすい色柄・クオリティへとアレンジしている。

ちなみに「MORRIS CHRONICLE」は壁紙・床材・ファブリックをトータル展開、専用コーディネートブックとして7月6日に発売する。

また国内外の最新トレンドを取り入れたエッジの効いたデザイン壁紙も拡充した。世界的にトレンドである動物モチーフのトワルドジュイ柄や、リアルな細密画を精彩にプリントしたポタニカル柄など、個性的で遊び心のあるラインアップでこだわりの空間づくりをサポートする。

さらに個性と洗練がコンセプトのオリジナルブランド「Processes #100」を採用することから、機能性壁紙の各シリーズにグレイッシュ配色を拡充した。

なお、今回より見本帳の有効期間を2年から3年に変更する。これにより見本帳冊数を約30%削減し、環境負荷の低減を図る。

選びやすさを追求した「コルト」シリーズ新発売

トーン

トーンは、ロールスクリーンやバーチカルブラインド、木製アラインドなどを展開する「コルト」シリーズにおいて、スクリーンカラーやカタログ構成

の選びやすさを追求してリニューアル発足した。スクリーンカラーでは、壁紙や家具などについて、スクリーンカラーやカタログ構成のラインナップを拡充、またロールスクリーンのオプション「ポイントカット」におしゃれでかわいい新柄8柄が登場したほか、ロールスクリーン・バーチカルブラインドの部品



の拡充、またロールスクリーンのオプション「ポイントカット」におしゃれでかわいい新柄8柄が登場したほか、ロールスクリーン・バーチカルブラインドの部品

「クレール」をモデルチェンジ FSC認証材シリーズ登場

ニチベイ

ニチベイは、「窓辺に木の心地よさ。暮らしに優しい新しさ。」をコンセプトにウッドブラインド「クレール」をモデルチェンジした。また、1本のコードで安全・軽快に操作できる「スマートコード式」(特許出願中)が新登場、さらに複数製品や高窓の操作に便利な「電動タイプ」も新登場、安心・安全操作のラインアップが充実した。この他、毎日触れる操作部を清潔に保つため抗菌仕様や抗ウイルス仕様とするなど衛生対策も施している。

話室

年に一度だけの登山

福島組合副理事長 角田 龍一

私には趣味と言つほどのものはありませんが、毎年一度だけ登る山があります。これまで12年くらい続けております。

毎年、数人のメンバーで登りますが、その日を迎えるまでにそれぞれが相応の準備をします。食事制限をして体重調整をする者、ウォーキングをして当日の登山に挑む者、それぞれが考えられる準備をします。それは、これまでの過酷な経験をしたからこそその準備であると思えます。山頂までの道のりは結構険しいですが、健脚の人であれば一日で山頂まで登れるようです。私たちが最初の頃は、1

日目で山頂まで登り、山小屋で泊して下山するルートでしたが、年を重ねるにつれて、最近では1日目で山頂手前までが体力的に限界になってきました。それでも登り続けるのは、登ったときの達成感が忘れられないからだと思います。毎年、飯豊山だけの登山なので、当日を迎えるまでは、結構憂鬱な気分になっております。しかしながら、いざ登り始めると、日々の忙しさから解放された感じで、

何とも清々しい気分になります。ほとんど携帯も繋がないので、景色を見ながら無心な気持ちで登ることが出来ます。

登山をする中でのお楽しみの一つに食事があります。各自がバーナーを持ってきて調理をします。たいした料理は出来ませんが、その時に食べる食事は格別のものです。

そして何よりの楽しみは、山小屋での宴会です。各自が持ち寄ったお酒とつまみで、その日の労を労いながら語り合う時間もまた至福のひとつです。

今年もこれから計画を立ててチャレンジしたいと思います。
(福島組合副理事長)

1泊2日の日程で登ります。飯豊山はその立地環境もあって万年雪のところもあり、夏になっても雪渓が残っている場所もあります。

今年もこれから計画を立ててチャレンジしたいと思います。
(福島組合副理事長)

今年もこれから計画を立ててチャレンジしたいと思います。
(福島組合副理事長)

今年もこれから計画を立ててチャレンジしたいと思います。
(福島組合副理事長)



Colt

ロールスクリーン・垂直ブラインド・ウッドブラインド
バーチカルブラインド・アルミブラインド・ウッドブラインド

コルト



TOSO

Colt 2023.06 New release

窓辺をかえる、明日がかわる。
TOSO

必ず見つかる、窓まわりの最適解

— イメージ作りから色決めまで、1冊で完結 —

POINT
ブラインド類の
メリット・デメリット
をご紹介

POINT
イメージが湧きやすい
事例写真

POINT
カラーラインナップを
リニューアル
グレイッシュカラーを拡充



1974年9月設立の奈良県室内装飾事業協同組合は、さる5月19日に「第49回通常総会」を開催、来年度に迎える組合設立50周年という節目に向けて、大切な一年をスタートさせた。

この奈良組合を次代につなぐ重要な役割を

『組合の存在意義』とは何か 組合改革の道筋をつくる

「平群前理事長より大役を引き継いでから一年間、理事長として何ができるのか自問自答してきました。在任中に大きなことはできないと思いますが、次の世代に良い形でこの組合をつなげていけるように改革への道筋を、理事たちとともに知恵を出し合い考えていきたいと思っています」と語る乾理事長。

現在、奈良組合の組合員数は86社。8年前に準会員(ラベル会員)制度を廃止し、当時約



奈良組合の皆さん。前列左が乾理事長



第49回通常総会

テリア城野)、技能士会の会長も務める水田義信理事(三条いんてりあ)、事務局の古川智子さんに奈良組合のこれからについて話を伺った。

40社だった組合員数を一気に100社まで拡大させた。しかし、その後は減少傾向が続いている。

「ラベル会員の廃止は一時的には組合員増加の効果はありま



職業体験のボランティア活動

トライアルの様子

技能士としての自覚を持って活動する技能士会 次世代委員会との協力によって活性化を目指す

その中で乾理事長が期待を寄せているのが、活発に活動する技能士会と将来を担う次世代委員会との協力による取り組みだ。

奈良県の技能士会は、奈良県職業能力開発協会の支援により、2019年に奈良組合内に設立された組織である。ご承知の通り、奈良県には東大寺や法隆寺、春日大社、大神社、唐招提寺など、挙げればキリがないほど有名な神社仏閣が存在する。そこで発生する仕事は技術・技能の確かな職人が担うことになるが、それまでは他府県の専門職へと流れ

「活発に活動している技能士会と組合の未来を担う次世代委員会がコラボレーションすることで、『組合の存在意義』が打ち出せるのではないかと期待しています」

こうした乾理事長の思いを受けて、技能士会会長の水田理事も、「技能士会を立ち上げて4年、ようやく組織的なベースができてきました。これからは組合体とより一層連携し、奈良組合、さらに奈良の内装業界を盛り立てていきたいと思

発協会から若年技能者人材育成支援事業の一環として、奈良県内の小学校5・6年生を対象に内装材を活用したもののづくりを行うボランティア活動を始めとし、建築科のある高校の生徒に壁紙施工を体験してもらおう職業体験イベントなど年2〜3回の頻度でさまざまな活動を積極的に行ってきた。

一方の次世代委員会も近畿ブロック・青年部会と連携しながら精力的に情報交流を行い、次の世代に向けた新しい組合の在り方を模索している。

「内装だけでなく、建設業全体で後継者不足、職人不足は顕著になっています。施工単価があがらない中で、内装会社も職人を抱えられず一人親方ばかりになりました。そうした不安定な状態では若い人が内装業界に入ってくれるはずもありません。その中で国の考え方も変わりつつあり、処遇改善や外国人活用などさまざまな支援策を打ち出しています。組合がすべきことは、こうした情報をしっかりと捉え組合員に示していくことだと思います」と安田副理事長。

その一方で、人手不足についてやや異なる見解を持つのが城野副理事長だ。

「今はとにかく厳しい状態ですが、職人不足がさらに深刻化すれば、請け負えない仕事が増え、一現場あたり単価は高くなり、儲かるようになりません。そうしなければまた儲かる仕事として人が集まるようになるはずですが、組合としては悲観的になるばかりではなく、そうした未来像も見据えながら内装業の魅力を発信し続けるしかありません」と城野副理事長は前向きに捉えながら、逆にこの状況を内装業の裾野を広げ、組合員数を拡大するチャンスになる可能性もあると考える。

乾理事長は、理事会などでこうしたさまざまな意見を戦わせることで、組合のあるべき姿を模索する。

「来年は奈良組合設立50周年という大きな節目となります。先代の方々が築かれた土台をベースにしつつ、次世代を担う理事たちとともに試行錯誤しながら『組合の存在意義』を考えていきたいと思っています」と語る乾理事長であった。

深刻化する人手不足 内装業の魅力を発信し裾野を広げる

具体的には、壁紙用・床材用の糊にクローズアップした組合員向け講習会を企画中で、ま

MORRIS CHRONICLES

2023年7月
販売開始予定

sangetsu Joy of Design

MORRIS CHRONICLES ティザーサイトへ
株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

81% 再生材比率

61% CO₂削減貢献率

ECOS NEO

全300種類以上 エコマーク付き
水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」

3R 令和4年度 資源循環技術・システム表彰 経済産業省産業技術環境局長賞

EcoPro Awards 第4回エコプロアワード 経済産業大臣賞受賞

GPN Green Purchasing Network 第22回グリーン購入大賞 プラスチック資源循環特別部門 大賞 受賞